



No. 10-1  
近畿地方整備局  
事業評価監視委員会  
平成22年度第1回

国道175号  
ひらのの  
平野 拡 幅

【再評価】

平成22年7月  
近畿地方整備局

# 目次

1. 事業の概要
2. 事業の必要性等に関する視点
  - 1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化
  - 2) 事業の整備効果
  - 3) 事業の投資効果
  - 4) 関係自治体の意見等
3. 事業の進捗の見込みの視点
4. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点
5. 対応方針(原案)

# 1. 事業の概要

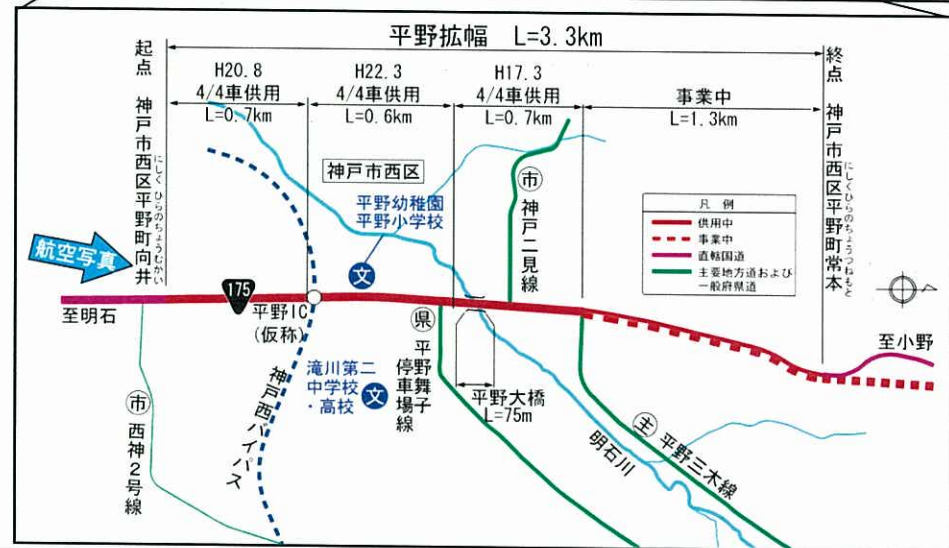
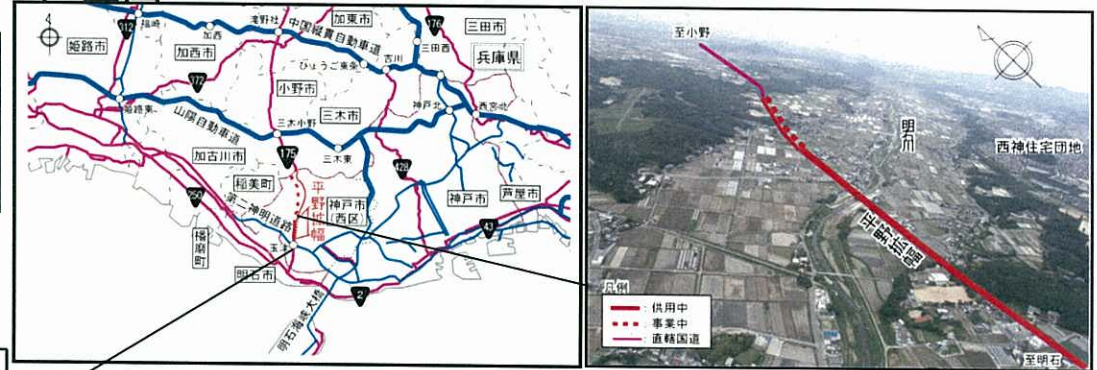
## 事業の目的

- 交通混雑の緩和
- 交通安全の確保
- 地域の活性化

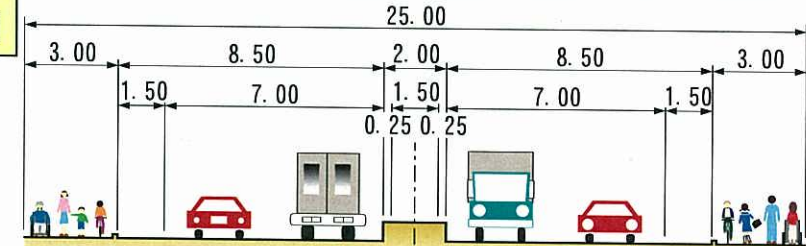
## 計画の概要・進捗状況

区間	にしくひらのちょうむかい (起)兵庫県神戸市西区平野町向井 にしくひらのちょうつねもと (終)兵庫県神戸市西区平野町常本
道路延長	L=3.3km
構造規格	第3種第1級
設計速度	80km/h
車線数	4車線
標準幅員	W=25m
計画交通量	42,700台/日
全体事業費	130億円
事業化	昭和58年度
都市計画決定	昭和58年11月
用地着手	昭和59年度
工事着手	昭和63年度
供用延長	L=2.0km
事業進捗率	約82%(平成22年3月末現在)
用地取得率	約99%(面積ベース、同上)

## 位置図



## 標準横断面図



[単位:m]



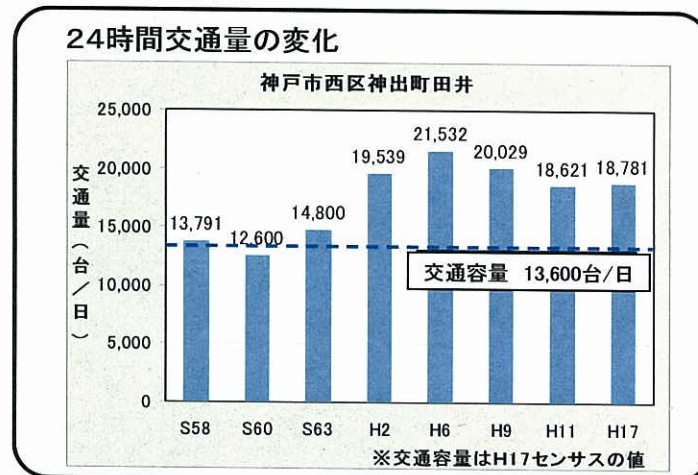
# 2. 事業の必要性等に関する視点

## 1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化(交通量の変化等)

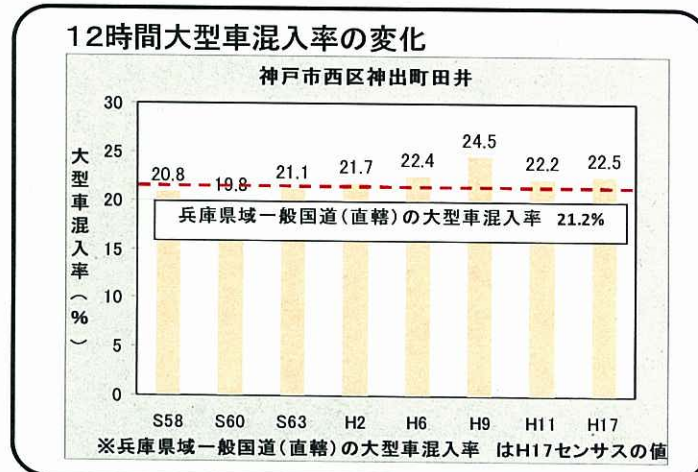
■ 国道175号の交通量は事業化当時から増加しており、近年は約2万台/日で推移しているが、交通容量を超過している。



写真: 整備前の国道175号



出典: 道路交通センサス



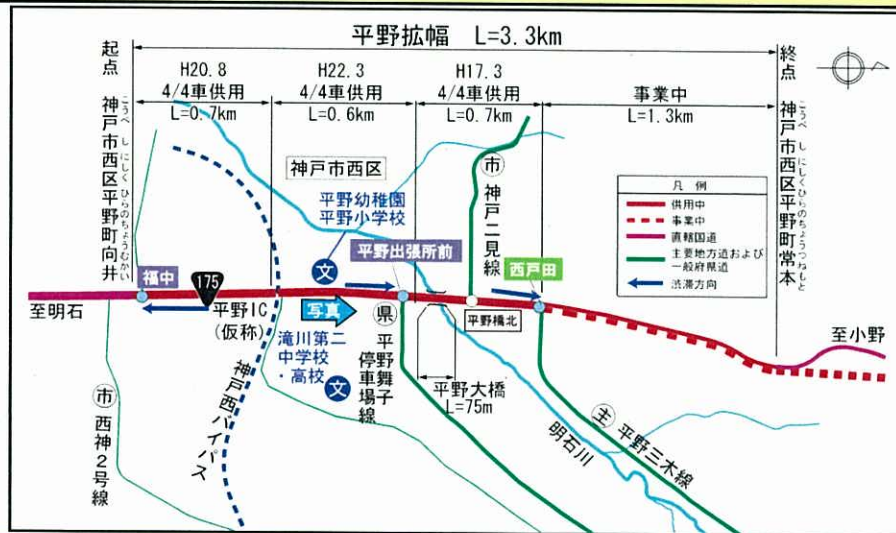
出典: 道路交通センサス



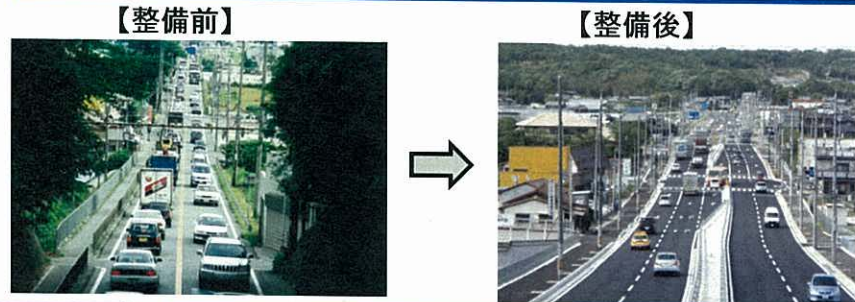
# 2. 事業の必要性等に関する視点

## 2) 事業の整備効果(交通混雑の緩和)

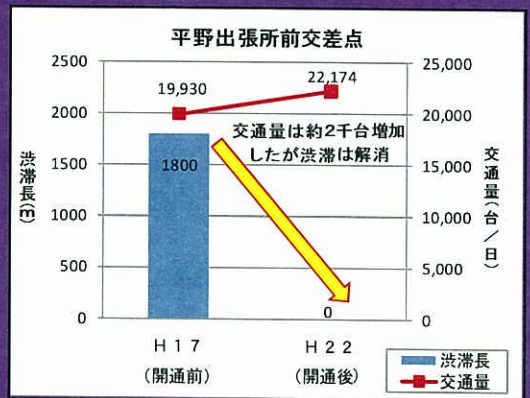
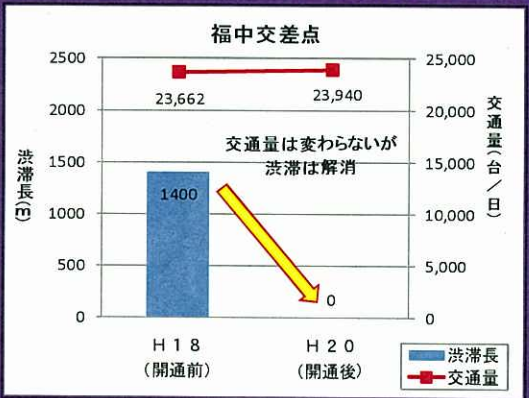
- これまでの開通により、福中交差点・平野出張所前交差点は渋滞が解消。
- 事業中区間の西戸田交差点ではピーク時の渋滞長が160mと交通混雑が残っている。
- 残る区間の整備により交通混雑の緩和が期待。



【平野拡幅の整備区間に対する地域の方々の声】  
 (バス事業者)  
 ・4車線化により渋滞が緩和され、運行時間通りに走行できるようになった。  
 (消防署職員)  
 ・175号線を北進→平野橋北交差点左折し西進するルート<sup>にしとだ</sup>の現場到着時間が格段に早くなった。



ピーク時における渋滞長の変化(整備済区間)



ピーク時における渋滞長の変化(未整備区間)



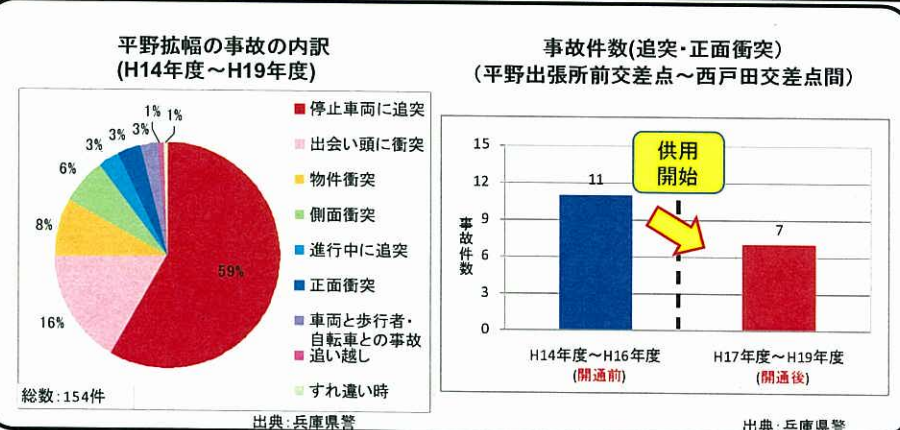
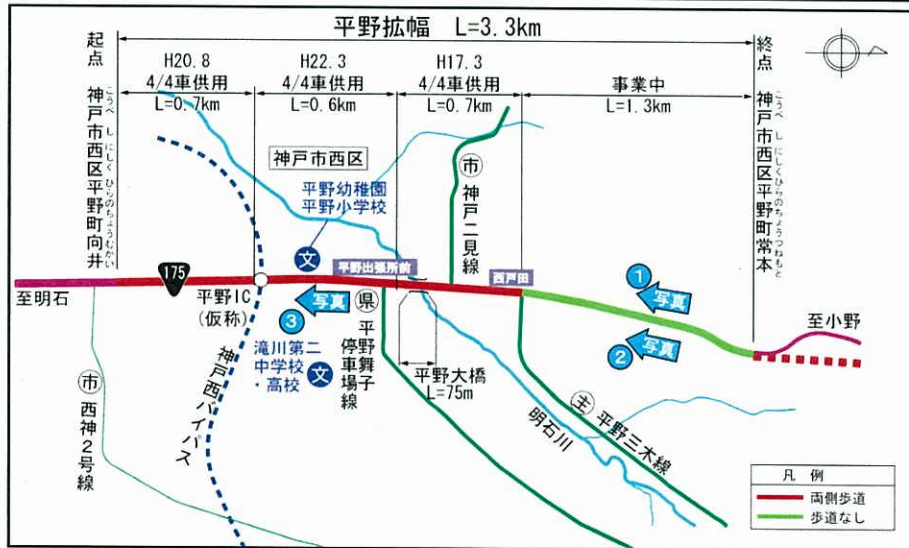
出典:兵庫国道事務所調べ



# 2. 事業の必要性等に関する視点

## 2) 事業の整備効果(交通安全の確保)

- 平野拡幅区間の事故件数は、約5割が停止車両への追突事故である。
- 未整備区間は路肩が狭く歩道がないため、大型車のすれ違いや歩行者・自転車への安全確保が課題。
- 整備済区間では、開通前に比べ事故件数が減少した。
- 平野拡幅の整備により、自動車及び歩行者・自転車の安全性と走行性の向上に期待。



### 【未整備区間】

写真① 路肩が狭く大型車のすれ違いが危険



写真② 歩道がなく、歩行者・自転車が危険



### 写真③ 歩道整備により歩行者・自転車が安全に通行



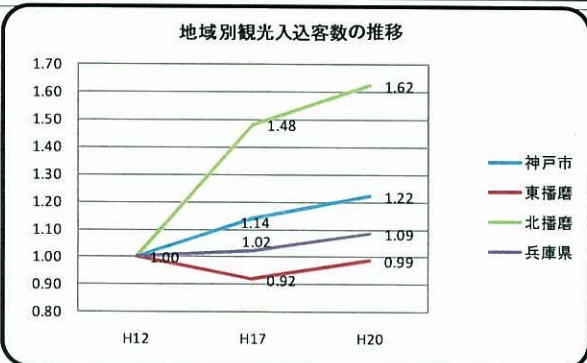
【平野拡幅の整備区間に対する地域の方々の声】(沿道学校関係者)  
 ・歩道が広くなり、児童が歩きやすくなった。また、見通しがよくなり、児童の通学状況を確認しやすくなるなど、以前より安全になった。



# 2. 事業の必要性等に関する視点

## 2) 事業の整備効果(地域の活性化)

- 北播磨地域は、大規模な自然公園やスポーツ施設が点在し、兵庫県や周辺地域と比べ、観光入込客数が増加傾向にある。
- 臨海部の都市圏と内陸部の北播磨地域を結ぶ国道175号を整備することにより、アクセス性が向上し観光入込客数の増大が見込まれ、地域の活性化に寄与。



出典:兵庫県観光客動態調査報告書  
注)延べ人数調査であり、複数の観光地等を訪れた場合は重複して集計

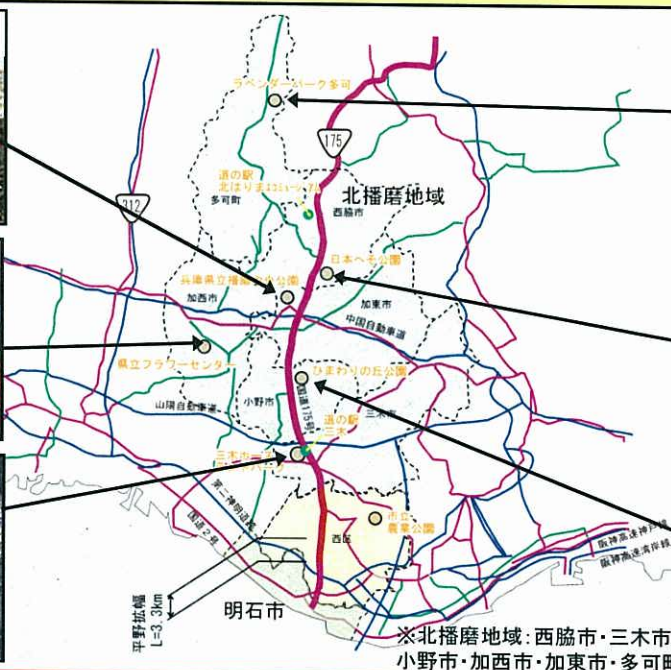
### ■H12~H20にオープンした主な観光施設

#### 【日帰り温泉施設】

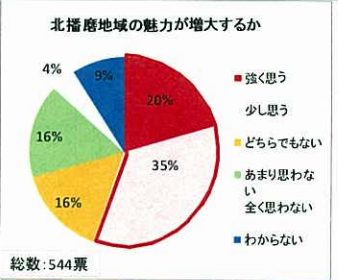
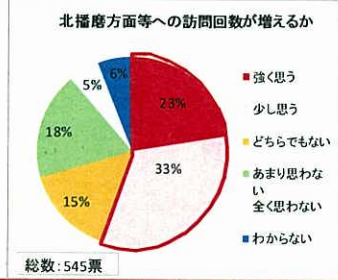
根日女の湯(加西市、H13)、吉川温泉よかたん(三木市、H14)、白雲谷温泉ゆびか(小野市、H16)、西脇温泉へその湯(西脇市、H17)、滝野温泉ぼかぼ(加東市、H18)

#### 【公園】

ひまわりの丘公園(三木市、H14)、ブルボンビーンズドーム(三木市三木防災公園内、H19)、ラベンダーパーク多可(多可町、H20)



### 【国道175号の整備が観光に与える影響に関するアンケート結果】



北播磨方面への観光回数や魅力が増加する(強く思う・少し思う)が全体の約6割を示している。

【国道175号の整備に対する利用者の声】  
(神戸市須磨区在住)  
・国道175号は整備されてきており来やすくなった。もっと整備されればもっと来たい。(加東市在住)  
・北播磨の地域活性化のために国道175号の整備は重要だ。(小野市在住)  
・平日がとてよく混む。よく使うので早く整備してほしい。

※H22.6.5(土)・6(日)の休日に「道の駅みき」・「北はりまエコミュージアム」でアンケートを実施



## 2. 事業の必要性等に関する視点

### 3) 事業の投資効果

#### ■ 便益(B)

費用便益分析マニュアルに基づき、現時点における知見により、十分な精度で計測が可能でかつ金銭表現が可能である「走行時間短縮」、「走行経費減少」、「交通事故減少」について、道路整備の有無それぞれについて推計し算出。

#### ■ 費用(C)

道路整備に係る建設費、及び維持管理費で算出。

#### ■ 事業全体

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比(B/C)
	256億円	-8.2億円	9.3億円	257億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	
	176億円		16億円	192億円	

#### ■ 算出条件等

基準年	: 平成22年度
検討期間	: 50年間
現在価値算出のための社会的割引率	: 4%
交通量の推計時点	: 平成42年度
推計に用いた資料	: 平成17年度 道路交通センサス
適用した費用便益分析マニュアル	: 平成20年11月版
事業費	: 130億円
維持管理費	: 27百万円/km
作成主体	: 近畿地方整備局

#### ■ 残事業

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比(B/C)
	61億円	-3.7億円	0.11億円	57億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	
	19億円		6.4億円	25億円	

※1 便益・費用については、現在価値化した値である

※2 便益・費用については整数値としており、合計値は表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある

※3 残事業については、基準年の翌年度以降の残事業費及び翌年度以降の供用により発生する便益で算出している



## 2. 事業の必要性等に関する視点

### 4) 関係自治体の意見等

#### ■神戸市長

平成22年7月12日 神建道計258号  
近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の作成に係る意見照会  
について(回答)

国道175号は神戸市内を南北に連絡する重要な幹線道路である。  
昨年度末に平野小学校前の区間が拡幅され渋滞が解消したことから、引き続き事業を継続するとともに、通行の安全性を確保するためにも残る1.3kmの区間を早期に拡幅整備することが必要であると考えます。

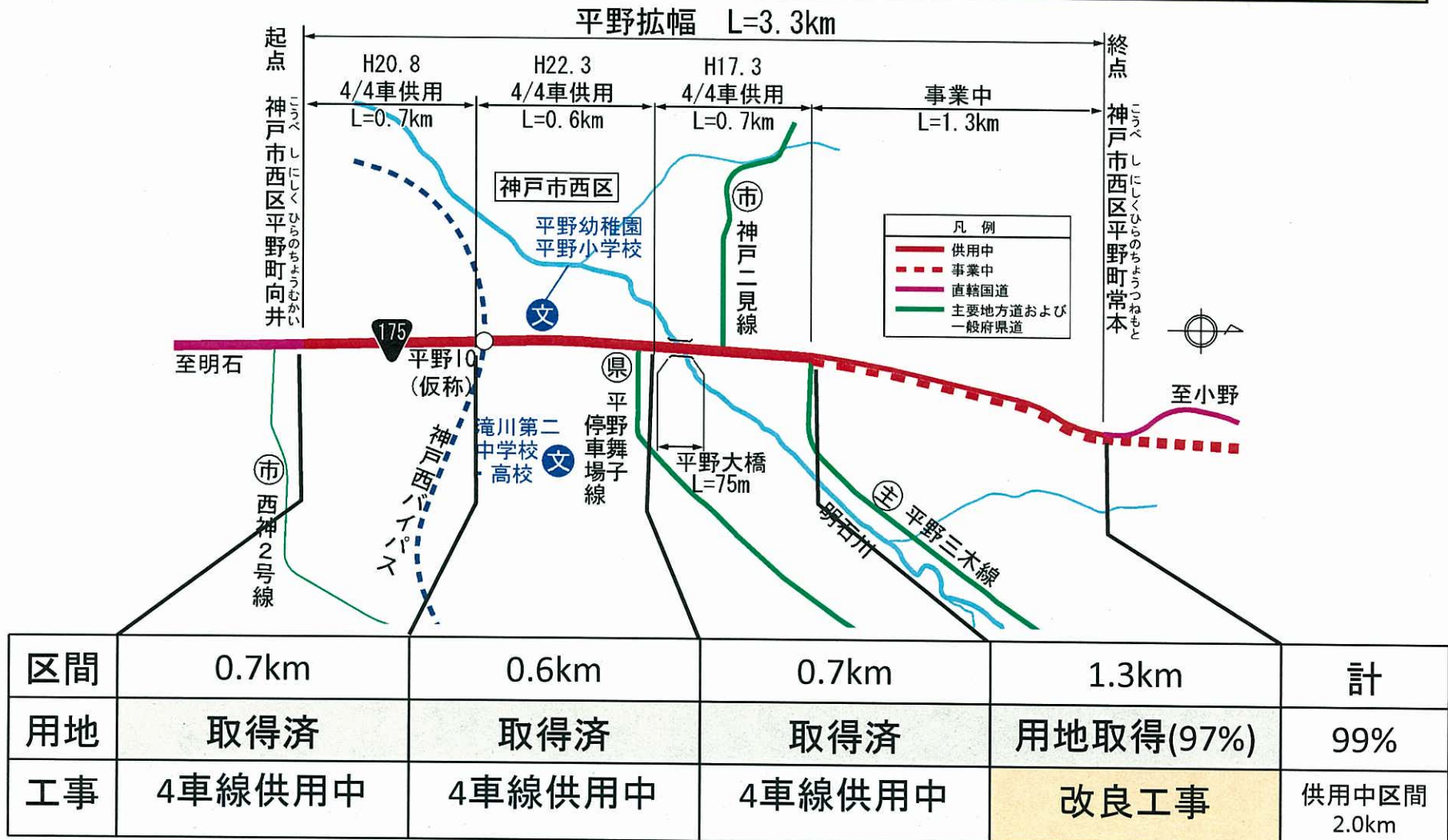
#### 地域計画等への位置付け

■西区中期計画(神戸市:H17.6)



# 3. 事業進捗の見込みの視点

- 平野拡幅は平成21年度までに、L=2.0kmの区間を供用しています。
- 残る区間については、用地取得及び改良工事を推進しています。
- 引き続き事業を推進し、早期の供用を目指します。



※用地進捗率は、平成22年3月末の面積ベース



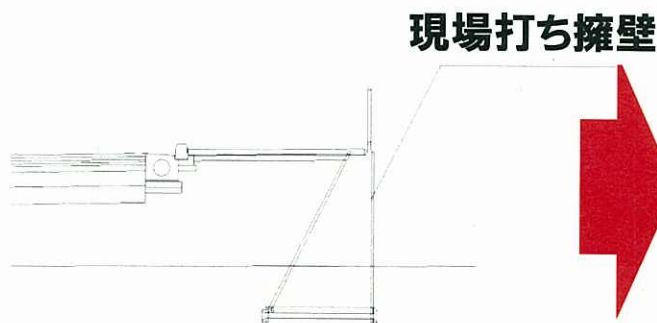
## 4. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

平野拡幅の計画は、国道175号の交通混雑の緩和や交通安全の確保、沿道環境の改善、周辺の土地利用状況等を勘案し選定された合理的な計画であり、周辺の環境や景観の保全を図りながら、引き続き事業を推進していきます。

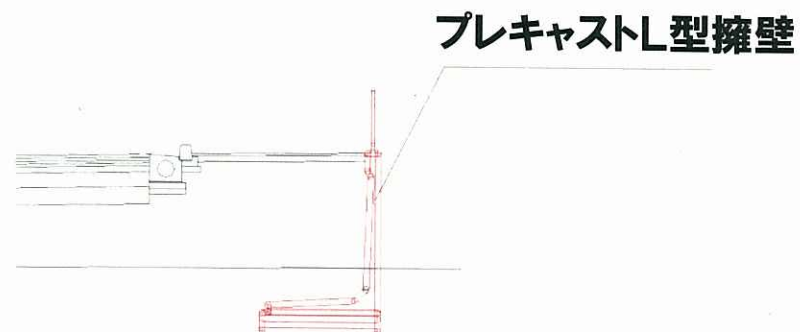


施工段階では、新技術・新工法を活用し、従来の現場打ちコンクリート擁壁をプレキャストL型擁壁にする等、コスト縮減に努めながら事業を推進していきます。

従来工法



新工法





# 5. 対応方針(原案)

国道175号 平野拡幅

## 1. 事業の必要性等に関する視点

- ・国道175号の交通量は、約2万台で推移しており交通容量を超過。
- ・これまでの開通により、福中・平野出張所前交差点の渋滞が解消。事業中区間の西戸田交差点では交通混雑が残っているが、整備により交通混雑の緩和が期待できる。
- ・平野拡幅区間の事故件数の約5割が追突事故であり、また路肩が狭く歩道がないため、歩行者・自転車の安全確保が課題となっているが、整備により、安全性と走行性の向上が期待できる。
- ・北播磨地域は、観光入込客数が増加傾向にあり、整備により、アクセス性が向上し、地域の活性化に寄与すると期待できる
- ・費用便益比(B/C)は1.3。

## 2. 事業進捗の見込みの視点

- ・平野拡幅は、これまでに2.0kmを供用。
- ・現在、残る区間の用地買収、改良工事を推進。
- ・引き続き事業を推進し、早期の供用を目指す。

平野拡幅は、事業の必要性等に関する視点、事業の進捗の見込みの視点から継続が妥当と判断できる。

引き続き事業を推進し、早期の供用を目指すことが適切である。

**事業継続**



No. 10-2  
近畿地方整備局  
事業評価監視委員会  
平成22年度第1回

国道175号  
ひらのの  
平野 拡 幅  
【再評価】

平成22年7月  
近畿地方整備局



様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	国道175号 平野拡幅
事業主体	近畿地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性 ■ 便益が費用を上回っている	全体：費用対益比 B/C = 1.3 (経済的純現在価値 B-C = 64億円、経済的內部収益率 (IRR) = 5.0%) 残事業：費用対益比 B/C = 2.3 (経済的純現在価値 B-C = 32億円、経済的內部収益率 (IRR) = 12.3%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率</li> <li>□ 現道等における現道時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される</li> <li>□ 現道又は並行区間等における断切交通量削減量が10,000台時/日以上の上の断切道の除却もしくは交通改善が期待される</li> <li>■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する</li> <li>■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる</li> <li>■ 第一圈空港、第二圈空港、第三圈空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる</li> <li>■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる</li> </ul>	区間A (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間 (現況) : 66,182万人・時間/年 渋滞損失削減時間 : 19万人・時間/年 (141,095万人・時間/年⇒141,077万人・時間/年) 区間B (並行区間) について : (国道175号) 並行区間等の渋滞損失時間 : 25万人・時間/年 並行区間等の渋滞損失削減率 : 約8割削減
物流効率化の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 風林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上</li> <li>□ 現道等における、総重量25tの車両もしくは150規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する</li> </ul>	神姫バス 三木市～JR西明石駅 (所要時間：46分⇒41分) 三木市～神戸空港 (所要時間：63分⇒59分) 三木市～東播磨港 (所要時間：76分⇒72分)

1. 活力

都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である <input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する <input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり <input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である <input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km <sup>2</sup> 以下である市街地内での事業である <input type="checkbox"/> 010区域内の都市計画道路網整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する <input type="checkbox"/> 対象区域が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる <input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自導道としての位置づけ有り <input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり <input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する <input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する <input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する <input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する <input type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる <input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する <input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される <input type="checkbox"/> 新規整備の公共施設へ直結する道路である	西区中期計画(神戸市) 王子動物園(年間観光客入り込み数:142万人/年 H21年)、三木山森林公園(年間観光客入り込み数:59万人/年 H20年)
国土・地球ネットワークの構築		
個性ある地域の形成		
2. 暮らし 歩行者・自転車 のための生活空間の形成 無電柱化による 美しい町並みの 形成 安全で安心できる くらしの確保	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/日以上、歩行者交通量が500人/日以上に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> パリアフリー新法に基づき特定道路が新たにパリアフリー化される <input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り <input type="checkbox"/> 市街地又は歴史風情地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を遂行する <input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる(所要時間:60分→55分)	三木市~兵庫県立災害医療センター



3. 安全	<p>安全な生活環境の確保</p> <p>災害への備え</p>	<p>□ 現道等に死傷事故率が500件/万台キロ以上である区間が存在する場合には、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる</p> <p>■ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される</p> <p>□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する</p> <p>■ 対象区間が、都道府県防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり</p> <p>■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</p> <p>□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A路線としての位置づけがある場合）</p> <p>□ 現道等の防災点検又は震災点検後部対策箇所もしくは架設の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される</p> <p>□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する</p>	<p>国道175号（平野町向井～平野町西戸田区間、自動車交通量：26,148台/12h、歩行者交通量102人/日）</p> <p>兵庫県地域防災計画（第1次緊急輸送路）</p> <p>（注）神戸加古川線路～（一）西神戸号線～（一）西神中央線（神出町押部谷町和田～西区伊川谷町上段）</p>
4. 環境	<p>地球環境の保全</p> <p>生活環境の改善・保全</p>	<p>● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量</p> <p>● 現道等における自動車からのNO2排出削減率</p> <p>● 現道等における自動車からのSPM排出削減率</p> <p>■ 現道等で騒音レベルが夜間騒音限度を超過している区間について、新たに騒音限度を下回ることが期待される区間がある</p> <p>□ その他、環境や景観上の効果が期待される</p> <p>□ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり</p> <p>□ 他機関との連携プログラムに位置づけられている</p> <p>□ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる</p>	<p>CO2排出削減量：383 t/年</p> <p>（推計結果）          評価対象区間：（国道175号）          排出削減量：1.1 t/年、排出削減率：10%削減</p> <p>（推計結果）          評価対象区間：（国道175号）          排出削減量：0.1 t/年、排出削減率：8%削減</p> <p>国道175号 神戸市西区平野町向井～常本（騒音レベル：夜間騒音71～72dB、改善見込み）</p>
5. その他	<p>他のアジェンダとの関係</p>	<p>□ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる</p>	

(再評価)

様式-2

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・B P・その他の別
国道175号	平野拡幅	L=3.3km	二次改築	現拡

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
42,700	4車線	近畿地方整備局

### ① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成22年度		
単純合計	125億円	42億円	167億円
うち残事業分	20億円	17億円	37億円
基準年における 現在価値 (C)	176億円	16億円	192億円
うち残事業分	19億円	6.4億円	25億円

### ② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成22年度			
供用年	平成26年度			
単年便益 (初年便益)	14億円	-0.45億円	0.52億円	14億円
基準年における 現在価値 (B)	256億円	-8.2億円	9.3億円	257億円
うち残事業分	61億円	-3.7億円	0.11億円	57億円

注) 「供用年」は、便益算定上の仮定の供用年である。



③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.3
経済的純現在価値（事業全体）	64億円
経済的内部収益率（事業全体）	5.0%
費用便益比（残事業）	2.3
経済的純現在価値（残事業）	32億円
経済的内部収益率（残事業）	12.3%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	42,700台/日	±10%	2.1~2.5
事業費	20億円	±10%	2.1~2.5
事業期間	3年	±20%	2.2~2.3

交通状況の変化

様式-3①

事業名：平野拡幅（事業全体）

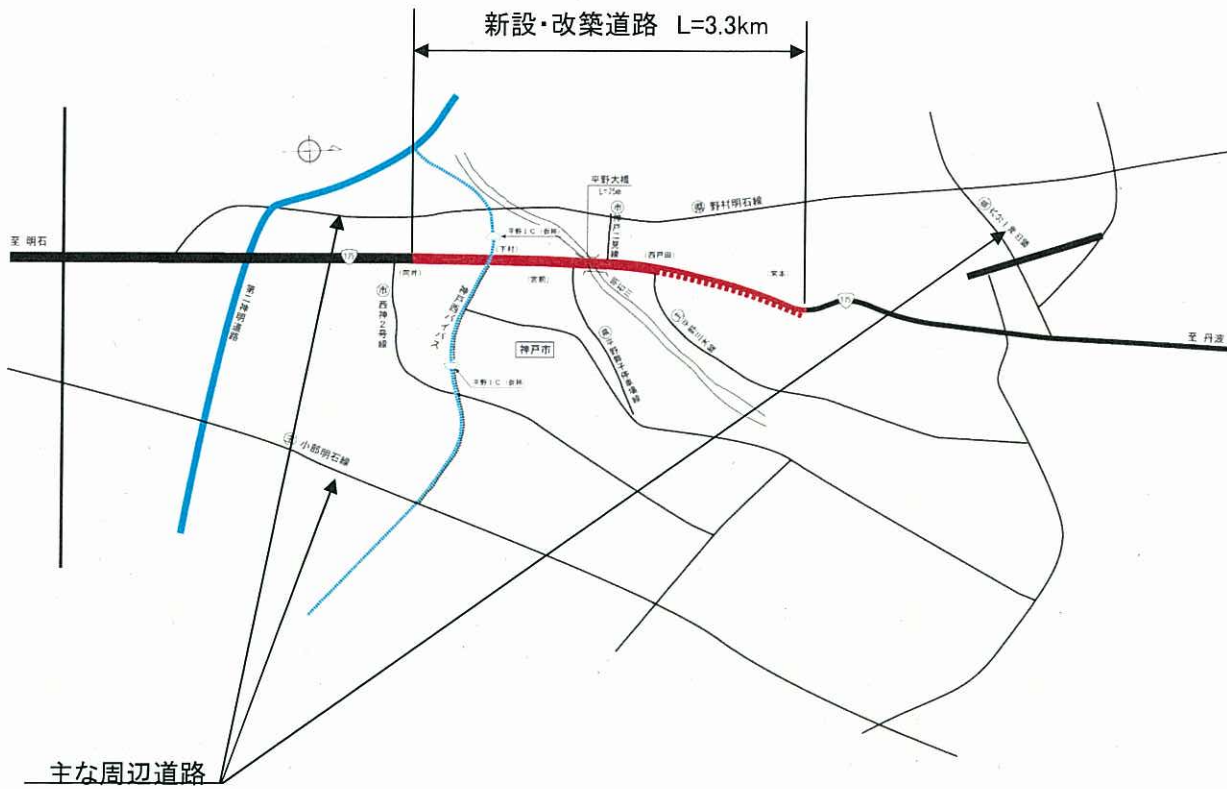
（推計時点 H42年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 (3.3km)	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	28,300	35,100	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	10	7	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	51.83	41.37	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	①野村明 石線 (6.2km)	交通量	[台/日]	5,800	4,600
		走行時間	[分]	13	13
		走行時間費用	[億円/年]	13.77	10.91
	②六分一 神出線 (1.6km)	交通量	[台/日]	7,400	6,300
		走行時間	[分]	3	3
		走行時間費用	[億円/年]	4.11	3.39
	③小部明 石線 (2.2km)	交通量	[台/日]	7,500	7,400
		走行時間	[分]	4	4
		走行時間費用	[億円/年]	4.54	4.48
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
	交通量	[台/日]	0	0	
	走行時間	[分]	0	0	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00	
③その他道路合計 (26,433.6km)	走行時間費用	[億円/年]	120,379.45	120,379.60	
			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：26,446.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	120,453.71	120,439.75	13.96

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。



(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式-3①

事業名：平野拡幅（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 (1.3km)	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	22,000	25,400	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	3	2	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	12.72	9.95	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	①野村明 石線 (6.2km)	交通量	[台/日]	5,200	4,600
		走行時間	[分]	13	13
		走行時間費用	[億円/年]	12.24	10.91
	②六分一 神出線 (1.6km)	交通量	[台/日]	7,200	6,300
		走行時間	[分]	3	3
		走行時間費用	[億円/年]	4.02	3.39
	③小部明 石線 (2.2km)	交通量	[台/日]	7,400	7,400
		走行時間	[分]	4	4
		走行時間費用	[億円/年]	4.48	4.48
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
③その他道路合計 (26,435.6km)	走行時間費用	[億円/年]	120,409.62	120,411.01	
			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：26,446.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	120,443.08	120,439.75	3.34

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

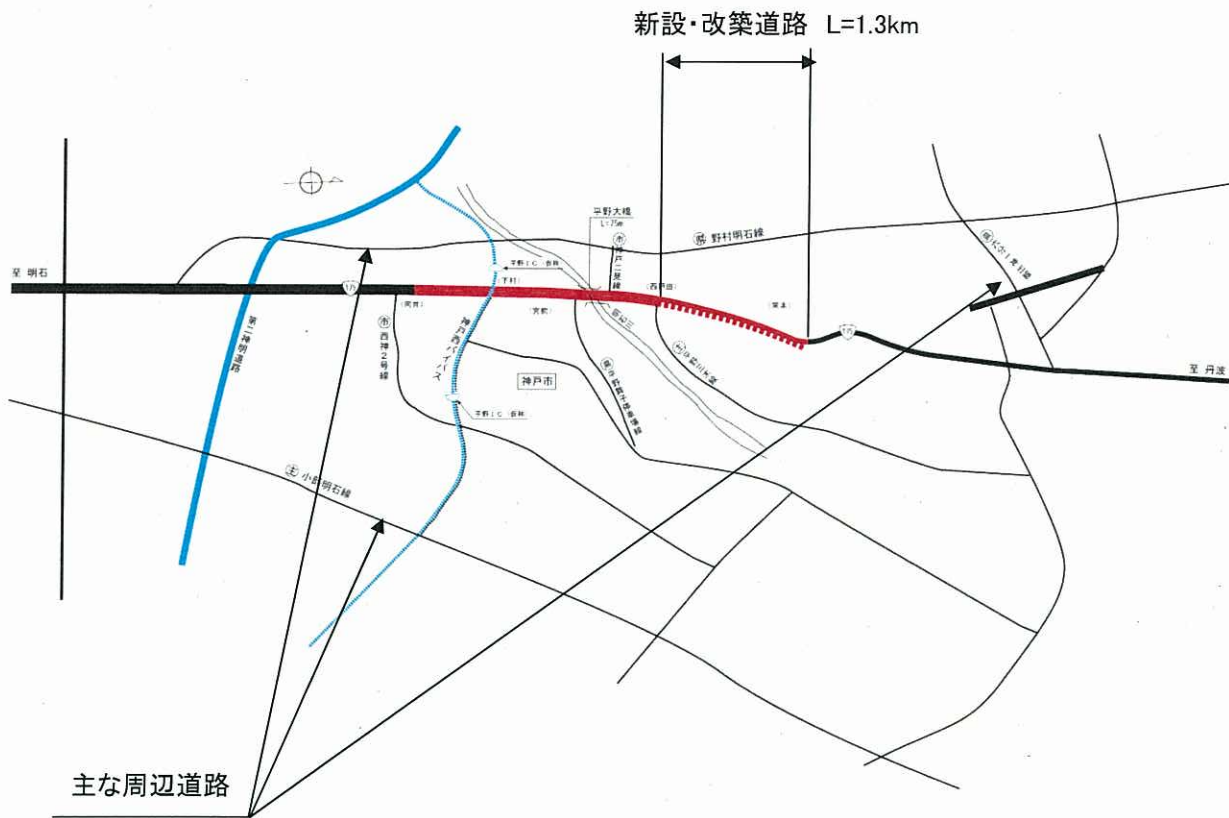
※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。



(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



# 費用便益分析の条件

事業名：平野拡幅

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成22年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサスベース)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他( )	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ( )台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
		その他( )	
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
	その他( BPR関数と転換率式の併用による配分 )	<input checked="" type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、 最終速度を採用。		
	その他( )	<input type="checkbox"/>	

交通流推計

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	( ) %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	( ) 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	( ) 日	
	冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載			
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ( )	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				





## 費用の現在価値算定表(事業全体)

箇所名:国道175号 平野拡幅

維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

単価(億円)	延長(km)	単価(億円)
0.27	3.3	0.89

年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価単価	現在単価	単価単価	現在単価
-31年目	S 58	2.8834	90.5	0.10	0.29		
-30年目	S 59	2.7725	92.3	3.50	9.60		
-29年目	S 60	2.6658	93.0	4.82	12.61		
-28年目	S 61	2.5633	94.6	2.43	6.01		
-27年目	S 62	2.4647	94.4	1.54	3.67		
-26年目	S 63	2.3699	94.9	3.17	7.23		
-25年目	H 1	2.2788	97.4	0.27	0.58		
-24年目	H 2	2.1911	99.6	1.25	2.52		
-23年目	H 3	2.1068	102.0	1.17	2.22		
-22年目	H 4	2.0258	103.4	0.39	0.69		
-21年目	H 5	1.9479	103.7	4.50	7.71		
-20年目	H 6	1.8730	103.6	1.76	2.90		
-19年目	H 7	1.8009	103.0	1.27	2.03		
-18年目	H 8	1.7317	102.4	4.80	7.41		
-17年目	H 9	1.6651	103.4	13.94	20.50		
-16年目	H 10	1.6010	102.8	4.67	6.64		
-15年目	H 11	1.5395	101.3	8.16	11.32		
-14年目	H 12	1.4802	99.7	12.39	16.80		
-13年目	H 13	1.4233	98.4	7.20	9.51		
-12年目	H 14	1.3686	96.6	5.36	6.94		
-11年目	H 15	1.3159	95.4	2.76	3.48		
-10年目	H 16	1.2653	94.4	0.90	1.10		
-9年目	H 17	1.2167	93.2	2.39	2.85		
-8年目	H 18	1.1699	92.5	3.24	3.74		
-7年目	H 19	1.1249	91.7	4.38	4.91		
-6年目	H 20	1.0816	91.3	4.30	4.66		
-5年目	H 21	1.0400	91.3	3.06	3.18		
-4年目	H 22	1.0000	91.3	0.95	0.95		
-3年目	H 23	0.9615	91.3	6.72	6.46		
-2年目	H 24	0.9246	91.3	6.72	6.22		
-1年目	H 25	0.8890	91.3	6.72	5.98		
供用開始年次	H 26	0.8548	91.3			0.85	0.73
1年目	H 27	0.8219	91.3			0.85	0.70
2年目	H 28	0.7903	91.3			0.85	0.67
3年目	H 29	0.7599	91.3			0.85	0.64
4年目	H 30	0.7307	91.3			0.85	0.62
5年目	H 31	0.7026	91.3			0.85	0.60
6年目	H 32	0.6756	91.3			0.85	0.57
7年目	H 33	0.6496	91.3			0.85	0.55
8年目	H 34	0.6246	91.3			0.85	0.53
9年目	H 35	0.6006	91.3			0.85	0.51
10年目	H 36	0.5775	91.3			0.85	0.49
11年目	H 37	0.5553	91.3			0.85	0.47
12年目	H 38	0.5339	91.3			0.85	0.45
13年目	H 39	0.5134	91.3			0.85	0.44
14年目	H 40	0.4936	91.3			0.85	0.42
15年目	H 41	0.4746	91.3			0.85	0.40
16年目	H 42	0.4564	91.3			0.85	0.39
17年目	H 43	0.4388	91.3			0.85	0.37
18年目	H 44	0.4220	91.3			0.85	0.36
19年目	H 45	0.4057	91.3			0.85	0.34
20年目	H 46	0.3901	91.3			0.85	0.33
21年目	H 47	0.3751	91.3			0.85	0.32
22年目	H 48	0.3607	91.3			0.85	0.31
23年目	H 49	0.3468	91.3			0.85	0.29
24年目	H 50	0.3335	91.3			0.85	0.28

25年目	H	51	0.3207	91.3			0.85	0.27
26年目	H	52	0.3083	91.3			0.85	0.26
27年目	H	53	0.2965	91.3			0.85	0.25
28年目	H	54	0.2851	91.3			0.85	0.24
29年目	H	55	0.2741	91.3			0.85	0.23
30年目	H	56	0.2636	91.3			0.85	0.22
31年目	H	57	0.2534	91.3			0.85	0.22
32年目	H	58	0.2437	91.3			0.85	0.21
33年目	H	59	0.2343	91.3			0.85	0.20
34年目	H	60	0.2253	91.3			0.85	0.19
35年目	H	61	0.2166	91.3			0.85	0.18
36年目	H	62	0.2083	91.3			0.85	0.18
37年目	H	63	0.2003	91.3			0.85	0.17
38年目	H	64	0.1926	91.3			0.85	0.16
39年目	H	65	0.1852	91.3			0.85	0.16
40年目	H	66	0.1780	91.3			0.85	0.15
41年目	H	67	0.1712	91.3			0.85	0.15
42年目	H	68	0.1646	91.3			0.85	0.14
43年目	H	69	0.1583	91.3			0.85	0.13
44年目	H	70	0.1522	91.3			0.85	0.13
45年目	H	71	0.1463	91.3			0.85	0.12
46年目	H	72	0.1407	91.3			0.85	0.12
47年目	H	73	0.1353	91.3			0.85	0.11
48年目	H	74	0.1301	91.3			0.85	0.11
49年目	H	75	0.1251	91.3	-35.49	-4.44	0.85	0.11
合計					89.35	176.27	42.43	16.19
単純事業費計						124.84		42.43

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。



## 費用の現在価値算定表(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:国道175号 平野拡幅

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.27	1.3	0.35

年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-3年目	H 23	0.9615	91.3	6.72	6.46		
-2年目	H 24	0.9246	91.3	6.72	6.22		
-1年目	H 25	0.8890	91.3	6.72	5.98		
供用開始年次	H 26	0.8548	91.3			0.33	0.29
1年目	H 27	0.8219	91.3			0.33	0.27
2年目	H 28	0.7903	91.3			0.33	0.26
3年目	H 29	0.7599	91.3			0.33	0.25
4年目	H 30	0.7307	91.3			0.33	0.24
5年目	H 31	0.7026	91.3			0.33	0.23
6年目	H 32	0.6756	91.3			0.33	0.23
7年目	H 33	0.6496	91.3			0.33	0.22
8年目	H 34	0.6246	91.3			0.33	0.21
9年目	H 35	0.6006	91.3			0.33	0.20
10年目	H 36	0.5775	91.3			0.33	0.19
11年目	H 37	0.5553	91.3			0.33	0.19
12年目	H 38	0.5339	91.3			0.33	0.18
13年目	H 39	0.5134	91.3			0.33	0.17
14年目	H 40	0.4936	91.3			0.33	0.17
15年目	H 41	0.4746	91.3			0.33	0.16
16年目	H 42	0.4564	91.3			0.33	0.15
17年目	H 43	0.4388	91.3			0.33	0.15
18年目	H 44	0.4220	91.3			0.33	0.14
19年目	H 45	0.4057	91.3			0.33	0.14
20年目	H 46	0.3901	91.3			0.33	0.13
21年目	H 47	0.3751	91.3			0.33	0.13
22年目	H 48	0.3607	91.3			0.33	0.12
23年目	H 49	0.3468	91.3			0.33	0.12
24年目	H 50	0.3335	91.3			0.33	0.11
25年目	H 51	0.3207	91.3			0.33	0.11
26年目	H 52	0.3083	91.3			0.33	0.10
27年目	H 53	0.2965	91.3			0.33	0.10
28年目	H 54	0.2851	91.3			0.33	0.10
29年目	H 55	0.2741	91.3			0.33	0.09
30年目	H 56	0.2636	91.3			0.33	0.09
31年目	H 57	0.2534	91.3			0.33	0.08
32年目	H 58	0.2437	91.3			0.33	0.08
33年目	H 59	0.2343	91.3			0.33	0.08
34年目	H 60	0.2253	91.3			0.33	0.08
35年目	H 61	0.2166	91.3			0.33	0.07
36年目	H 62	0.2083	91.3			0.33	0.07
37年目	H 63	0.2003	91.3			0.33	0.07
38年目	H 64	0.1926	91.3			0.33	0.06
39年目	H 65	0.1852	91.3			0.33	0.06
40年目	H 66	0.1780	91.3			0.33	0.06
41年目	H 67	0.1712	91.3			0.33	0.06
42年目	H 68	0.1646	91.3			0.33	0.06
43年目	H 69	0.1583	91.3			0.33	0.05
44年目	H 70	0.1522	91.3			0.33	0.05
45年目	H 71	0.1463	91.3			0.33	0.05
46年目	H 72	0.1407	91.3			0.33	0.05
47年目	H 73	0.1353	91.3			0.33	0.05
48年目	H 74	0.1301	91.3			0.33	0.04
49年目	H 75	0.1251	91.3	0.00	0.00	0.33	0.04
合計				20.17	18.66	16.71	6.40
単純事業費計				20.17		16.71	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

箇所名: 国道175号 平野拡幅

便益の現在価値算定表 (事業全体)

年度 (暦年)	GDP デフレーター	割引率 (A)	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿圏道路プロジェクト)		走行時間便益 (億円)		走行経費便益 (億円)				事故減少便益 (億円)		合計 (億円)
			乗用車種 貨物車種	乗用車種 貨物車種	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車種 小型貨物 普通貨物	小型貨物 普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	
H 22 供用開始年次	91.3	0.848	10.89	2.93	0.44	14.27	-0.45	-0.38	0.52	0.44	14.34	12.25	
H 27	91.3	0.8219	10.88	2.93	0.44	14.25	-0.44	-0.37	0.52	0.42	14.32	11.77	
H 28	91.3	0.7903	10.87	2.92	0.44	14.23	-0.44	-0.35	0.51	0.41	14.30	11.30	
H 29	91.3	0.7599	10.86	2.91	0.44	14.21	-0.44	-0.34	0.51	0.39	14.29	10.86	
H 30	91.3	0.7307	10.85	2.90	0.44	14.20	-0.44	-0.32	0.51	0.38	14.27	10.43	
H 31	91.3	0.7026	10.84	2.90	0.44	14.18	-0.44	-0.31	0.51	0.36	14.25	10.01	
H 32	91.3	0.6756	10.84	2.89	0.44	14.16	-0.44	-0.30	0.51	0.35	14.23	9.62	
H 33	91.3	0.6496	10.82	2.88	0.43	14.14	-0.44	-0.28	0.51	0.33	14.21	9.23	
H 34	91.3	0.6246	10.81	2.88	0.43	14.12	-0.44	-0.27	0.51	0.32	14.19	8.87	
H 35	91.3	0.6006	10.79	2.88	0.43	14.10	-0.44	-0.26	0.51	0.31	14.17	8.51	
H 36	91.3	0.5775	10.78	2.87	0.43	14.08	-0.44	-0.24	0.51	0.29	14.15	8.17	
H 37	91.3	0.5553	10.76	2.87	0.43	14.06	-0.44	-0.23	0.51	0.28	14.13	7.85	
H 38	91.3	0.5339	10.75	2.86	0.43	14.04	-0.43	-0.23	0.51	0.27	14.11	7.54	
H 39	91.3	0.5134	10.73	2.86	0.43	14.02	-0.43	-0.22	0.51	0.26	14.09	7.24	
H 40	91.3	0.4936	10.72	2.85	0.43	14.00	-0.43	-0.21	0.51	0.25	14.07	6.95	
H 41	91.3	0.4746	10.70	2.85	0.43	13.98	-0.43	-0.21	0.51	0.24	14.05	6.67	
H 42	91.3	0.4564	10.69	2.84	0.43	13.96	-0.43	-0.21	0.50	0.24	14.03	6.41	
H 43	91.3	0.4388	10.58	2.84	0.43	13.85	-0.43	-0.20	0.50	0.23	13.92	6.11	
H 44	91.3	0.4220	10.47	2.84	0.43	13.73	-0.43	-0.19	0.50	0.22	13.80	5.82	
H 45	91.3	0.4057	10.36	2.83	0.43	13.62	-0.43	-0.18	0.49	0.20	13.68	5.55	
H 46	91.3	0.3901	10.24	2.83	0.43	13.50	-0.43	-0.17	0.49	0.19	13.56	5.29	
H 47	91.3	0.3751	10.13	2.83	0.43	13.39	-0.43	-0.16	0.48	0.18	13.45	5.04	
H 48	91.3	0.3607	10.02	2.83	0.43	13.27	-0.43	-0.15	0.48	0.17	13.33	4.81	
H 49	91.3	0.3468	9.91	2.82	0.42	13.16	-0.43	-0.14	0.47	0.16	13.21	4.58	
H 50	91.3	0.3335	9.80	2.82	0.42	13.04	-0.42	-0.14	0.47	0.15	13.09	4.37	
H 51	91.3	0.3207	9.69	2.82	0.42	12.93	-0.42	-0.14	0.47	0.15	13.07	4.16	
H 52	91.3	0.3083	9.58	2.81	0.42	12.81	-0.42	-0.13	0.47	0.14	12.96	3.96	
H 53	91.3	0.2965	9.47	2.81	0.42	12.70	-0.42	-0.13	0.46	0.14	12.94	3.78	
H 54	91.3	0.2851	9.35	2.81	0.42	12.58	-0.42	-0.12	0.46	0.13	12.92	3.60	
H 55	91.3	0.2741	9.24	2.80	0.42	12.47	-0.42	-0.12	0.46	0.12	12.90	3.43	
H 56	91.3	0.2636	9.13	2.80	0.42	12.35	-0.42	-0.11	0.45	0.12	12.89	3.26	
H 57	91.3	0.2534	9.02	2.80	0.42	12.24	-0.42	-0.11	0.45	0.11	12.87	3.11	
H 58	91.3	0.2437	8.91	2.79	0.42	12.12	-0.42	-0.10	0.44	0.11	12.85	2.96	
H 59	91.3	0.2343	8.80	2.79	0.42	12.01	-0.42	-0.10	0.44	0.10	12.83	2.82	
H 60	91.3	0.2253	8.69	2.79	0.42	11.89	-0.42	-0.09	0.44	0.10	12.81	2.68	
H 61	91.3	0.2166	8.57	2.78	0.42	11.78	-0.42	-0.09	0.43	0.09	12.79	2.56	
H 62	91.3	0.2083	8.46	2.78	0.42	11.66	-0.42	-0.09	0.43	0.09	12.77	2.43	
H 63	91.3	0.2003	8.35	2.78	0.42	11.55	-0.41	-0.08	0.43	0.09	12.75	2.32	
H 64	91.3	0.1926	8.24	2.78	0.42	11.43	-0.41	-0.08	0.43	0.08	12.73	2.20	
H 65	91.3	0.1852	8.13	2.77	0.42	11.32	-0.41	-0.08	0.42	0.08	12.71	2.09	
H 66	91.3	0.1780	8.02	2.77	0.42	11.20	-0.41	-0.07	0.42	0.08	12.69	1.99	
H 67	91.3	0.1712	7.91	2.77	0.42	11.09	-0.41	-0.07	0.41	0.07	12.67	1.90	
H 68	91.3	0.1646	7.80	2.76	0.42	10.97	-0.41	-0.07	0.41	0.07	12.65	1.81	
H 69	91.3	0.1583	7.68	2.76	0.42	10.86	-0.41	-0.06	0.40	0.06	12.63	1.72	
H 70	91.3	0.1522	7.57	2.76	0.41	10.74	-0.41	-0.06	0.40	0.06	12.61	1.63	
H 71	91.3	0.1463	7.46	2.75	0.41	10.63	-0.41	-0.06	0.40	0.06	12.59	1.55	
H 72	91.3	0.1407	7.35	2.75	0.41	10.52	-0.41	-0.06	0.39	0.06	12.57	1.48	
H 73	91.3	0.1353	7.24	2.75	0.41	10.41	-0.41	-0.06	0.39	0.05	12.55	1.40	
H 74	91.3	0.1301	7.13	2.74	0.41	10.29	-0.40	-0.05	0.38	0.05	12.53	1.34	
H 75	91.3	0.1251	7.02	2.74	0.41	10.17	-0.40	-0.05	0.38	0.05	12.51	1.27	
合計	473.90	636.28	255.63	21.26	141.13	636.28	-21.22	-16.18	23.22	9.29	636.29	256.69	

便益の現在価値算定表 (雑事業) 箇所名: 国道175号 平野拡張

年次	年度 (西暦)	供用開始年次	総走行台車の年次別伸び率 (近畿圏道路プロック)		割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間便益 (億円)				走行経路便益 (億円)				事故減少便益 (億円)		合計 (億円)		
			乗用車種	貨物車種			全車	乗用車種	小型貨物	普通貨物	計	①×(A)	現在価値	乗用車種	小型貨物	普通貨物		計	②×(A)
1年目	H 22	H 26	0.99920	0.99742	0.99863	0.8548	91.3	2.65	0.66	0.09	3.41	2.91	-0.03	-0.03	-0.17	0.01	0.01	3.21	2.79
2年目	H 27	H 27	0.99920	0.99741	0.99863	0.8219	91.3	2.65	0.66	0.09	3.40	2.80	-0.03	-0.03	-0.20	0.01	0.00	3.21	2.64
3年目	H 28	H 28	0.99920	0.99740	0.99863	0.7903	91.3	2.65	0.66	0.09	3.40	2.69	-0.03	-0.03	-0.20	0.01	0.00	3.20	2.53
4年目	H 29	H 29	0.99920	0.99740	0.99863	0.7589	91.3	2.65	0.66	0.09	3.39	2.58	-0.03	-0.03	-0.20	0.01	0.00	3.20	2.43
5年目	H 30	H 30	0.99920	0.99739	0.99862	0.7307	91.3	2.65	0.66	0.09	3.39	2.48	-0.03	-0.03	-0.20	0.01	0.00	3.20	2.34
6年目	H 31	H 31	0.99920	0.99738	0.99862	0.7026	91.3	2.64	0.66	0.09	3.39	2.38	-0.03	-0.03	-0.20	0.01	0.00	3.19	2.24
7年目	H 32	H 32	0.99864	0.99842	0.99857	0.6756	91.3	2.64	0.65	0.09	3.38	2.29	-0.03	-0.03	-0.20	0.01	0.00	3.19	2.16
8年目	H 33	H 33	0.99864	0.99842	0.99857	0.6496	91.3	2.63	0.65	0.09	3.37	2.19	-0.03	-0.03	-0.20	0.01	0.00	3.19	2.07
9年目	H 34	H 34	0.99864	0.99842	0.99857	0.6246	91.3	2.63	0.65	0.09	3.37	2.02	-0.03	-0.03	-0.20	0.01	0.00	3.18	1.99
10年目	H 35	H 35	0.99863	0.99841	0.99856	0.6006	91.3	2.63	0.65	0.09	3.36	2.02	-0.03	-0.03	-0.20	0.01	0.00	3.18	1.91
11年目	H 36	H 36	0.99863	0.99841	0.99856	0.5775	91.3	2.63	0.65	0.09	3.36	1.94	-0.03	-0.03	-0.20	0.01	0.00	3.17	1.83
12年目	H 37	H 37	0.99863	0.99841	0.99856	0.5553	91.3	2.62	0.65	0.09	3.36	1.87	-0.03	-0.03	-0.20	0.01	0.00	3.17	1.76
13年目	H 38	H 38	0.99863	0.99840	0.99856	0.5339	91.3	2.62	0.65	0.09	3.35	1.79	-0.03	-0.03	-0.20	0.01	0.00	3.16	1.69
14年目	H 39	H 39	0.99863	0.99840	0.99856	0.5134	91.3	2.62	0.65	0.09	3.35	1.72	-0.03	-0.03	-0.20	0.01	0.00	3.16	1.62
15年目	H 40	H 40	0.99863	0.99840	0.99855	0.4936	91.3	2.61	0.65	0.08	3.34	1.65	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	3.16	1.56
16年目	H 41	H 41	0.99862	0.99840	0.99855	0.4746	91.3	2.61	0.65	0.08	3.34	1.59	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	3.15	1.50
17年目	H 42	H 42	0.99859	0.99840	0.99855	0.4564	91.3	2.61	0.64	0.08	3.34	1.52	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	3.15	1.44
18年目	H 43	H 43	0.99848	0.99840	0.99850	0.4388	91.3	2.58	0.64	0.08	3.31	1.45	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	3.12	1.37
19年目	H 44	H 44	0.99837	0.99840	0.99850	0.4220	91.3	2.52	0.64	0.08	3.28	1.38	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	3.09	1.30
20年目	H 45	H 45	0.99826	0.99840	0.99850	0.4057	91.3	2.52	0.64	0.08	3.25	1.32	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	3.06	1.24
21年目	H 46	H 46	0.98914	0.99840	0.99232	0.3901	91.3	2.50	0.64	0.08	3.22	1.26	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	3.04	1.18
22年目	H 47	H 47	0.98902	0.99840	0.99226	0.3751	91.3	2.47	0.64	0.08	3.20	1.20	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	3.01	1.13
23年目	H 48	H 48	0.98890	0.99840	0.99220	0.3607	91.3	2.44	0.64	0.08	3.17	1.14	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	2.98	1.08
24年目	H 49	H 49	0.98877	0.99840	0.99213	0.3468	91.3	2.42	0.64	0.08	3.14	1.09	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	2.95	1.02
25年目	H 50	H 50	0.98865	0.99840	0.99207	0.3335	91.3	2.39	0.64	0.08	3.11	1.04	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	2.93	0.98
26年目	H 51	H 51	0.98851	0.99840	0.99201	0.3207	91.3	2.36	0.64	0.08	3.08	0.99	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	2.90	0.93
27年目	H 52	H 52	0.98838	0.99840	0.99194	0.3083	91.3	2.33	0.64	0.08	3.06	0.94	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	2.87	0.89
28年目	H 53	H 53	0.98824	0.99840	0.99188	0.2965	91.3	2.31	0.64	0.08	3.03	0.90	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	2.84	0.84
29年目	H 54	H 54	0.98810	0.99840	0.99181	0.2851	91.3	2.28	0.64	0.08	3.00	0.86	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	2.82	0.80
30年目	H 55	H 55	0.98796	0.99840	0.99174	0.2741	91.3	2.25	0.64	0.08	2.97	0.81	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	2.79	0.76
31年目	H 56	H 56	0.98782	0.99840	0.99168	0.2636	91.3	2.23	0.63	0.08	2.94	0.78	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	2.76	0.73
32年目	H 57	H 57	0.98766	0.99840	0.99161	0.2534	91.3	2.20	0.63	0.08	2.92	0.74	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	2.73	0.69
33年目	H 58	H 58	0.98751	0.99840	0.99154	0.2437	91.3	2.17	0.63	0.08	2.89	0.70	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	2.71	0.66
34年目	H 59	H 59	0.98735	0.99840	0.99146	0.2343	91.3	2.14	0.63	0.08	2.86	0.67	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	2.68	0.63
35年目	H 60	H 60	0.98719	0.99840	0.99139	0.2253	91.3	2.12	0.63	0.08	2.83	0.64	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	2.65	0.60
36年目	H 61	H 61	0.98702	0.99840	0.99131	0.2166	91.3	2.09	0.63	0.08	2.80	0.61	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	2.62	0.57
37年目	H 62	H 62	0.98685	0.99840	0.99124	0.2083	91.3	2.06	0.63	0.08	2.78	0.58	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	2.60	0.54
38年目	H 63	H 63	0.98668	0.99840	0.99116	0.2003	91.3	2.04	0.63	0.08	2.75	0.55	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	2.57	0.51
39年目	H 64	H 64	0.98650	0.99840	0.99108	0.1926	91.3	2.01	0.63	0.08	2.72	0.52	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	2.54	0.49
40年目	H 65	H 65	0.98631	0.99840	0.99100	0.1852	91.3	1.98	0.63	0.08	2.69	0.50	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	2.49	0.47
41年目	H 66	H 66	0.98612	0.99840	0.99092	0.1780	91.3	1.96	0.63	0.08	2.66	0.47	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	2.46	0.44
42年目	H 67	H 67	0.98593	0.99840	0.99084	0.1712	91.3	1.93	0.63	0.08	2.64	0.45	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	2.43	0.40
43年目	H 68	H 68	0.98573	0.99840	0.99075	0.1646	91.3	1.90	0.63	0.08	2.61	0.43	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	2.41	0.38
44年目	H 69	H 69	0.98552	0.99840	0.99067	0.1583	91.3	1.87	0.63	0.08	2.58	0.41	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	2.38	0.36
45年目	H 70	H 70	0.98531	0.99840	0.99058	0.1522	91.3	1.85	0.62	0.08	2.55	0.39	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	2.35	0.34
46年目	H 71	H 71	0.98509	0.99840	0.99049	0.1463	91.3	1.82	0.62	0.08	2.53	0.37	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	2.32	0.33
47年目	H 72	H 72	0.98486	0.99840	0.99040	0.1407	91.3	1.79	0.62	0.08	2.50	0.35	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	2.30	0.31
48年目	H 73	H 73	0.98463	0.99840	0.99030	0.1353	91.3	1.77	0.62	0.08	2.47	0.33	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	2.29	0.30
49年目	H 74	H 74	0.98439	0.99840	0.99021	0.1301	91.3	1.74	0.62	0.08	2.44	0.32	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	2.27	0.28
50年目	H 75	H 75	0.98414	0.99840	0.99011	0.1251	91.3	1.71	0.62	0.08	2.41	0.30	-0.03	-0.03	-0.19	0.01	0.00	2.24	0.28
合計			115.54	31.97	4.20	151.71	61.01	-1.41	-6.45	-9.47	-3.69	142.51	0.11	0.27	0.27	142.51	57.43		



神建道計第 258 号  
平成 22 年 7 月 12 日

近畿地方整備局長 上総 周平 様

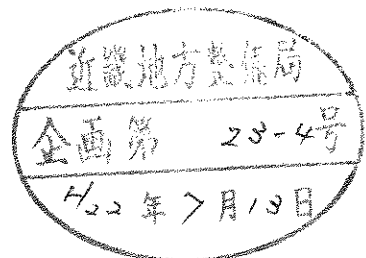
神戸市長 矢田 立郎



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る  
対応方針（原案）の作成に係る意見照会について  
（回答）

平成 22 年 6 月 28 日付、国近整企画第 11 号により意見照会のありました見出しの件について、別紙のとおり回答いたします。

神戸市建設局道路部計画課  
広域幹線係 久保田、森  
TEL : 078-322-5396



<事業名：国道175号 平野拡幅>

○神戸市長の意見：

国道175号は神戸市内を南北に連絡する重要な幹線道路である。

昨年度末に平野小学校前の区間が拡幅され渋滞が解消されたことから、引き続き事業を継続するとともに、通行の安全性を確保するためにも残る

1. 3kmの区間を早期に拡幅整備することが必要であると考えます。

<事業名：国道2号 神戸西バイパス>

○神戸市長の意見：

神戸西バイパスは、交通混雑が著しい神戸西部地域において、第二神明道路とともに東西の広域交通を分担する広域幹線道路である。

第二神明道路の交通渋滞を解消し神戸市都心部へのアクセスを向上させるためにも、事業を継続し、現在整備が行われている一般部を早期供用させるとともに、専用部についても早期延伸を図るべきと考えます。